

\*\*\*\*\*

多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」第72号(2019.9.24)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

\*\*\*\*\*

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第72号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、都市近郊という立地を活かした活動を展開する組織と、東日本大震災の影響を受けても広域化して活動を続ける組織を紹介します。

事務局からは、現地を訪れた活動組織の紹介、イベント出展、「第4回 食育活動表彰」の応募募集について紹介します。

-----**第12号の目次**-----

1. 活動組織の活動紹介

☆ <sup>いくの</sup>生野 活動組織 (兵庫県 <sup>こうへ</sup>神戸市) ☆

☆ <sup>わたりの</sup>巨理 <sup>あらはま</sup>荒浜 地区資源保全隊広域協定運営委員会 (宮城県巨理町) ☆

2. 活動組織のご紹介!

☆ <sup>こそくの</sup>小束野 農地・水協議会 (兵庫県 <sup>こうへ</sup>神戸市) ☆

3. 「コープみらいフェスタ 池袋サンシャインシティ」に出展します!

4. 「第4回 食育活動表彰」募集中、10月31日締切です!

(編集後記)

-----

## ■ 1. 活動組織の活動紹介(1)

### ～ 生野<sup>いくの</sup> 活動組織(兵庫県 神戸<sup>こうべ</sup>市)～ ■

#### ～地区概要～

兵庫県神戸市北区に位置する、市内でも有数の自然が溢れ、農業が盛んな生野地区を拠点に活動。

活動範囲は、田 22.0ha、畑 1.5ha。対象施設は、農道 2.2km、水路 4.7km。

#### ～主な取組～

- ◎本組織は、都市近郊という立地を生かして様々な農業体験による交流活動を展開するとともに、地域ぐるみで希少種の保全活動を行っています。
- ◎遊休農地を活用した特産品の黒豆やサツマイモ栽培、収穫祭等のイベントを年9回開催し、市内都市部の<sup>ひがしなだ</sup>東灘区<sup>みかげやまて</sup>御影山手自治会から老若男女延べ300人以上が訪れる人気のイベントとなっています。この取組を通して地区住民と都市住民が交流し、地域活性化に繋がっています。その他、農地に隣接する竹林でタケノコ狩り体験などのユニークなイベント行っており、農地や竹林の適切な保全に一役買っています。
- ◎また、絶滅危惧種「<sup>しゅうごろうめ</sup>重五郎梅」の苗木を遊休農地に定植する復活プロジェクトをはじめとした希少動植物種の保全にも力を入れています。本組織の構成団体(里づくり協議会)がこれらの活動をFacebook、HPを活用して積極的に情報を発信しています。
- ◎今後も、活動を通じた農地の適切な保全や有効活用を図るとともに、都市住民との交流イベント等を活かした本地域のさらなる活性化を目指します。

▽HPはこちら▽

<https://ikunosatodukuri.wixsite.com/index>



黒豆栽培収穫体験



タケノコ狩りイベント



HPを利用した広報

## ■ 1. 活動組織の活動紹介(2)

### ～ 亘理<sup>わたりに</sup> 荒浜<sup>あらはま</sup> 地区資源保全隊広域協定運営委員会(宮城県亘理町)～

#### ～地区概要～

宮城県亘理町の中心部に位置する亘理荒浜地区内で活動。

活動範囲は、農用地 831.9ha、農道 36.3 km、水路 45.1 km、ため池 2箇所。

#### ～主な取組～

- ◎本組織は、東日本大震災の影響による沿岸部から内陸部への集落移転など活動を取り巻く状況が変化したため、従来の維持管理活動の継続が困難になりました。この課題を解決するため、町の協力を得ながら当地区を含む広域活動組織と既存の広域活動組織との合併を推進し、今年度より新たな広域協定の下で活動しています。
- ◎本広域協定の事務局を土地改良区が担い、活動に専念できる支援体制を構築しております。事務局では取りまとめの円滑化を図るため、活動報告・活動費の支出方法等のマニュアルを作成しています。
- ◎また、広域協定の持続的な活動を推進するため、啓発活動として地域住民へ広報誌の配布や町の事業と連携した清掃活動、植栽活動等を行っています。
- ◎今後は広域化の取り組みや保全活動の内容についてまとめた資料を町のホームページに掲載し、活動の啓発を図るとともに、震災により発生した活動参加者減少などの沿岸地域の課題を解消するため、関係者と検討会等により議論を重ねていきます。



地域協働による江<sup>え</sup>払い  
(水路の泥上げ)



町内の清掃活動との連携



共同活動による植栽

## ■2. 活動組織のご紹介！■

先号に引き続き、兵庫県で意見交換会を行った2つの活動組織のうちのもう1つの組織についてご紹介します。

### ～小束野農地・水協議会(兵庫県神戸市)～

#### 組織の概要

兵庫県神戸市の西部に位置する都市近郊を拠点に活動。活動範囲は、田59.3ha。対象施設は、水路14.7km、農道13.8km、ため池7箇所。平成24年度の農地・水保全管理支払から活動に取り組んでいる。

#### 【注目ポイント その1：地域ぐるみでの取組】

小束野農地・水協議会は、小束野土地改良区や地域の営農組合、自治会、消防団などの団体から構成されており、非農家も巻き込んだ地域全体で活動に取り組んでいます。例えば、農道舗装の現地確認には女性も参加し、更に、近所の子ども達も参加して電卓係をしているそうです。そのほか、老人会が年に2回、農道沿いに花の定植を行っており、季節折々の花が楽しめるようになりました。

#### 【注目ポイント その2：パワフルな女性構成員】

この組織の事務局にはパワフルな女性の職員がおられ、主に事務を担当しています。多面的機能支払の活動に際には女性ならではの視点から、草刈りが困難な高畦に安全施設として埋め込み式の階段も設置しました。そのほか、年に数回発行される「小束野だより」では、活動報告だけでなく、レシピ等も掲載することで、女性の方などにも興味を持ってもらえるよう工夫しています。



意見交換会の様子



小東野土地改良区の松井職員と安尾職員



埋め込み式の階段

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

### ■ 3. 「コープみらいフェスタ 池袋サンシャインシティ」に出展します！ ■

9月29日（日）に池袋サンシャインシティで開催される「コープみらいフェスタ」に農林水産省多面的機能支払推進室が出展します。「コープみらいフェスタ」では、食育「食べる、たいせつ」をテーマに、コープの商品や産直品の試食や販売、親子で楽しめる体験ブースがあります。

多面的機能支払推進室のブースでは、一般の方向けに本交付金制度がどのように役立っているのかご理解いただくために、パネル展示のほか、「こども霞が関見学デー」でも大人気だった「田んぼの生きもの探検 VR」や生きものカードの配布を行います。皆さまのお越しをお待ちしております！

【開催情報】

▽日時▽9月29日（日）10:00～15:00

▽場所▽池袋 サンシャインシティ

文化会館ビル2階 展示ホールD（豊島区東池袋3-1-4）

- ・「池袋駅」35番出口より徒歩約15分、
- ・東京メトロ有楽町線「東池袋駅」6,7番出口より徒歩3分
- ・都電荒川線「東池袋四丁目（サンシャイン前）」より徒歩4分

▽コープみらいHP▽

[https://mirai.coopnet.or.jp/brand/coopmirai\\_festa/tokyo/](https://mirai.coopnet.or.jp/brand/coopmirai_festa/tokyo/)

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

## ■ 4. 「第4回 食育活動表彰」募集中、10月31日締切です！ ■

「食育」とは、様々な経験を通じて「食」に関わる知識や「食」を選択する知識を身につけ、健全な食生活を実現できるよう育てることで、農林水産省でも積極的に「食育」を推進しています。平成29年度から毎年行われている「食育活動表彰」では、食育を推進する団体や個人を選定・表彰して全国に発信しています。

本年度の募集締切は10月31日（木）で、令和2年6月に表彰式を行う予定です。ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等、その他の事業活動を通じて食育を推進する優れた取組を募集しています。たくさんのご応募、お待ちしております！



▽応募期間▽

令和元年10月31日（木）まで

▽「第4回食育活動表彰」応募方法（農林水産省）▽

農林漁業者の皆様は、教育関係者・事業者部門へご応募ください。

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/161102.html>

▽「第3回食育活動表彰」事例集（農林水産省）▽

<http://www.maff.go.jp/j/syokuiku/hyousyo/3rd.html>

▽問い合わせ先▽

消費・安全局消費者行政・食育課

代表：03-3502-8111（内線4576）ダイヤルイン：03-6744-1971

FAX番号：03-6744-1974

## ■編集後記■

この度、長野県佐久市にて2週間の農村派遣研修を行ってきました。研修先農家では、キャベツやレタス、白菜などの露地栽培や、ベビーリーフやパクチーなどの施設栽培に取り組んでいました。畑での農作業は初めてで、体力不足を痛感することが多かったのですが、明け方に見える浅間山付近の稜線はそんな疲れも吹き飛ばすほどきれいでした。

研修期間中は、研修先農家で働く方や地域の農家の方の話を伺う機会もあり、草刈りを維持できない等の農村の現状や課題は身近にあるものだと実感しました。今回の研修では、農業のやりがいでなく、法人経営ならではの従業員への配慮、農地集積の困難さ等、多くのことを学ぶことができました。この経験を踏まえて、自分なりの視点からものごとを考えていくよう努力していきたいです。



レタス収穫の様子



出荷用トラクター

◇バックナンバー◇

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai/nouson\\_furusato\\_hozen/index.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html)

バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→



◇令和元年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html)

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどん活用ください！！



**高めよう 地域協働の力！**

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai/nouson\\_furusato\\_hozen/H29/pdf/logo.docx](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx)

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

[tamen\\_ml@maff.go.jp](mailto:tamen_ml@maff.go.jp)

-----  
【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：藤田、新谷）

TEL：03-3502-8111（内線5493）  
-----